

2015年11月19日

医療、産業のプロフェッショナルが認めたマスクをベースに開発した一般消費者用マスク **ハイラック Neo シリーズ**発売

当社は、一般消費者向けマスク市場への初参入となった子ども用マスク「ハイラック KIDS」シリーズに続き、この度成人向けマスク「ハイラック Neo」シリーズを発売することといたしましたので、お知らせします。

1. 発売の背景

地球温暖化や密林開発、生活様式の変化、国際的な人的交流の増加に加え、病原菌自体の変化、抗菌薬への耐性化などによって新興感染症や再興感染症の危険性が日々増加している現代社会では、人やモノが国境に関係なく移動するため、感染症は一旦発生すると瞬く間に世界中に拡大し、終息には莫大な労力がかかります。2003年にSARS、2009年には新型インフルエンザが発生し、最近ではMARSやエボラ出血熱の流行が話題となりました。

また感染症以外でも2013年以降中国からの越境汚染としてPM2.5の報道が続き、日本においても健康への影響が懸念されています。

このような事象が発生する度に医療、産業用として使用されているプロ仕様のマスクや高性能をうたうマスクに注目が集まりますが、ウイルス、細菌、PM2.5等から身を守るためには、高いフィルタ性能と高いフィット性能を合わせ持つ“本当の意味での高性能マスク”でなければその効果は望めません。

当社では「マスクで人々の健康や命を守る」という社会的使命から、一般消費者向けとしては、まず健康被害を受けやすい子ども用として「ハイラック KIDS」シリーズを2013年10月より販売を開始しました。そして今回、第2弾として成人向け高性能マスク「ハイラック Neo」シリーズを発売することといたしました。



写真：ハイラック Neo／小顔サイズ

2. 特長

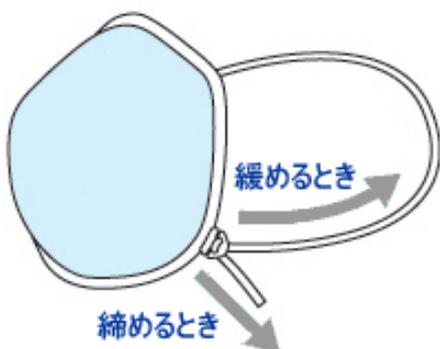
「ハイラック Neo」シリーズは、医療、産業のプロフェッショナルが認めた※1「ハイラック」シリーズをベースとして開発し、その最大の特長である“高性能フィルタ”“高フィット”を継承するとともに、耳かけひもの採用や小顔サイズを用意するなど、一般の方々にも使いやすいマスクを追求しました。

※1 当社では測定器によるマスクのフィットの状態を数値化して提供するサービスを行っております。

2015年9月現在、医療、産業分野合わせて全国33万人を超える方々に本サービスをご利用頂き、当社製マスクのフィット性能を高くご評価頂いております。

①簡単に装着でき、フィットを良好に保つ構造、サイズ

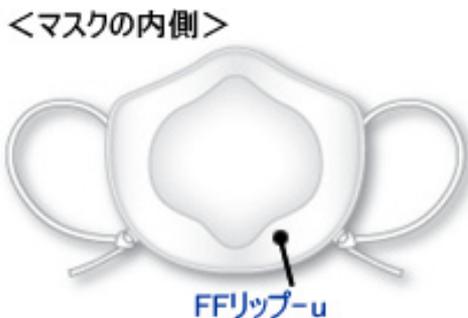
・長さ調節の可能な耳かけひも



一般のプリーツ型の不織布製マスクは、外科医が手術の際に唾液の飛沫などを飛散させないために使用する「サージカルマスク」の基本構造（プリーツ状のフィルタ、耳かけ式のひもなど）を模したものであるため、感染予防用というより咳エチケットによる飛沫の拡散防止が主な着用効果とされています。

それに対し当マスクは、「耳かけひも」に長さ調節機構を設け、簡単な装着方法でありながら最適なフィットを得ることが出来るため、感染予防としての効果を発揮します。

・FF（フリーフィット）リップ-u



医療、産業のプロの方々も使用されている当社製の使い捨て式マスク「ハイラック」シリーズは、顔と接する部分に適度な柔軟性があり顔の形になじみやすい立体的構造のFFリップを採用しています。

今回耳かけひもを採用するに当たり、更に安定したフィットを得られるようFFリップのアゴ部分にU字カットを加えた形状の“FFリップ-u”に改良しました。

・男女の顔に合わせた2サイズ

3Dスキャナーによる顔の寸法や形状の測定に加え、当社が独自に開発した呼吸サンプリング装置※2を用いた呼吸量及び呼吸波形を測定し、そこから得られたデータから男女の顔サイズ等の比較検討を行いました。そして、これまでの普通サイズではフィットし難かった女性にもジャストフィットする小顔サイズを設計し商品化しました。

これまでの子どもサイズと普通サイズに今回小顔サイズが加わったことで、年齢、性別を問わず幅広い層のお客様にご利用頂くことが出来るようになりました。

※2 同装置は米国のマスク検定機関（NIOSH）でも採用され、マスクの研究に用いられています。

<様々な方法を用いて高フィットを追求します>

長さ調節が出来る耳かけひも、FFリップ-u、小顔サイズの追加など、当社ではより多くの人々にフィットするマスクをご提供するため、技術開発、製品開発を今後も続けて参ります。

②高性能フィルタを使用

空気感染の防止には、NIOSH（米国労働安全衛生研究所）が定める検定規格 N95 や厚生労働省が定める国家検定規格 DS2 マスクが用いられますが、当社にはその両検定に合格している使い捨て式防じんマスク「ハイラック 350 型」があり、全国の保健所や感染症指定医療機関でご使用頂いています。

尚、同マスクはインフルエンザウイルス A 型に対する試験等においても良好な結果を得ています。（下表ご参照）

「ハイラック Neo」シリーズは、この「ハイラック 350 型」と同等のフィルタを使用しており、その高い捕集効率を誇るフィルタが、ウイルス、細菌、PM2.5 等の侵入を防ぎます。

<「ハイラック 350 型」の性能>

○検定試験における粒子捕集効率		
NIOSH 規格 N95	95%以上	N95 に合格
国家検定規格 DS2	95%以上	DS2 に合格
○ウイルスに対する捕集効率 (北里研究所メディカルセンター病院研究部門、インフルエンザウイルス培養液のミスト試験)		
インフルエンザウイルス A 型に対し 99.99%以上		
○バクテリア・ウイルス飛沫に対する捕集効率		
バクテリア飛沫捕集効率試験 (BFE) 99.9%以上		
ウイルス飛沫捕集効率試験 (VFE) 99.9%以上		

③6種類（3つの用途×2サイズ）のマスクから選べる「ハイラック Neo」シリーズ



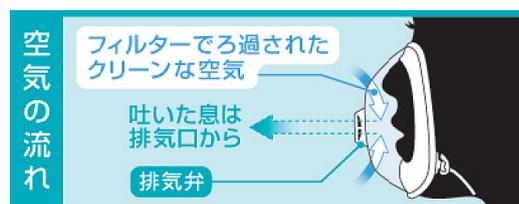
ハイラック Neo 普通サイズ／小顔サイズ

- ・標準タイプ
- ・用途：インフルエンザ、風邪、PM2.5、花粉対策に使用



ハイラック Neo かからんぞ 普通サイズ／小顔サイズ

- ・Neo に排気弁を付けたタイプ
- ・弁がマスク内のムレを抑えてさらに呼吸を楽にします
- ・用途：インフルエンザ、風邪、PM2.5、花粉対策に使用
(感染症罹患者の方は使用できません)





ハイラック Neo うつさんぞ 普通サイズ/小顔サイズ

- ・世界初、世界唯一※3の感染症患者専用マスク
 ※3 当社調べ（2015年11月現在）当マスクのほか、ハイラックうつさんぞ、ハイラック KIDS うつさんぞが該当
- ・吐く息に含まれるウイルスや細菌等をフィルタでろ過し、マスク外に拡散させません（咳エチケット用としても有効）
- ・吸気口から息を吸う構造のため、楽に呼吸ができます
- ・用途：感染症患者や疑わしい方が、周囲の健康な人に感染させないために使用
 （予防用としては使用できません）



<「ハイラック Neo」シリーズの家庭内での使い分け（個人隔離）をお奨めします>

感染症に罹患された方、もしくは罹患が疑われる方が「Neo うつさんぞ」を装着して別室に離れて休んで頂き、看護される方、その他ご家族の方は「Neo」または「Neo かからんぞ」を着用して生活して頂くことで個人隔離が進み、感染防止の効果を更に上げることが出来ると考えております。

3. 価格

品名	標準販売価格（税込み）	
	1枚入り	1箱（5枚入り）
ハイラック Neo 普通サイズ/小顔サイズ	420円（454円）	2,000円（2,160円）
ハイラック Neo かからんぞ 普通サイズ/小顔サイズ	460円（497円）	2,200円（2,376円）
ハイラック Neo うつさんぞ 普通サイズ/小顔サイズ	460円（497円）	2,200円（2,376円）

4. 発売日

2015年11月19日（木）

《本リリースに関する問い合わせ先》

- ・製品に関するお問い合わせは ライフセーフティディビジョン 03-5276-1917
- ・メディア関係の方は 広報・IR室 03-5276-1932

以上